

日本近現代史Ⅰ

科目ナンバリング JPH-247

選択 2単位

渡邊 公太

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、幕末から冷戦終結に至るまでの日本近現代の政治・社会の歴史を学びます。歴史的営為を学ぶことは、現代のわたしたちが直面する様々な問題のルーツを知ることになります。単なる歴史的知識の獲得にとどまらず、時代を客観的に観察する理論的思考能力を養うことをねらいとします。

2. 授業の到達目標

・歴史的事象の因果関係を他者に説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点:30%
- ・学期末試験:70%

4. 教科書・参考文献

教科書

特に指定しない。

参考文献

清水唯一朗、瀧井一博、村井良太 日本政治史 有斐閣

5. 準備学修の内容

授業ノートを読み返し、復習する。また授業で紹介する参考文献を読み、知識を広げる。

6. その他履修上の注意事項

積極的な質問を歓迎します。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 攘夷と開国
- 【第3回】 廃藩置県
- 【第4回】 憲法制定と議会開設
- 【第5回】 日清戦争
- 【第6回】 政党
- 【第7回】 日露戦争
- 【第8回】 大正政変
- 【第9回】 第一次世界大戦
- 【第10回】 大正デモクラシー
- 【第11回】 普通選挙と政党政治
- 【第12回】 政党内閣の終焉
- 【第13回】 新体制運動
- 【第14回】 戦時体制
- 【第15回】 総まとめ